

# VIOLIN & VIOLA DUO

麗しき二挺が紡ぐ  
音楽の旅路に心を委ねて...

## 東 珠子 × 細川 泉

デュオコンサート

TAMAKO AZUMA



Izumi Hosokawa



ハイドン：ヴァイオリンとヴィオラのための6つのソナタより  
第3番変ロ長調作品6

ジョンゲン：ヴァイオリンとヴィオラのための《アダージョ》  
ホ長調作品22-1

シュポア：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲  
ホ短調作品13

マルティヌー：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲  
第1番《3つのマドリガル》作品313

ハルヴォルセン：ヘンデルの主題によるサラバンドと変奏

京都  
公演

2025  
8/8  
金

開演 19:00  
(開場18:30)

旭堂楽器店2階  
サンホール

(〒604-0992 京都市中京区寺町通夷川上ル(藤木町24))

福岡  
公演

2025  
8/11  
月祝

開演 15:00  
(開場14:30)

和光音楽アカデミー  
マジョルカホール

(〒814-0015 福岡県福岡市早良区室見1-3-11  
和光音楽アカデミー2階)

Ticket

ご希望の公演のQRコードを読み取り  
オンラインチケットをご購入下さい

一般 4,000円 学生 2,000円 [全席自由] [当日+500円]

京都



tamakoviolon@gmail.com(東)  
(両公演)

福岡



イスタ・バイオリン  
092-713-7536  
(福岡公演のみ)

オーケストラで首席を務める京都出身の2人によるデュオコンサート。ハイドンのソナタはヴァイオリンの軽やかなメロディに柔らかな響きのヴィオラ伴奏が寄り添う遊び心たっぷりの作品。日本ではあまり名の知れていないベルギー作曲家ジョンゲンのフランコベルギーの繊細な色彩と和声感を味わって頂いた後は、ベートーヴェンと同時代に活躍したドイツの作曲家シュポアによるロマンチックでありつつも華やかな技巧が光るデュオを。後半は、チェコの作曲家マルティヌーが第二次世界大戦後にアメリカで作曲した傑作、ルネサンス音楽を意識しつつも民族的なリズムと和声がコミカルな《3つのマドリガル》、最後はノルウェーの作曲家ハルヴォルセンの最も有名な作品の一つ「ヘンデルの主題によるサラバンド」で2人で各国を巡るバロックから近代までの音楽の旅を締めくくります。2本の楽器のみで繰り広げられる親密で豊かな響きの対話をお楽しみください。



Tamako Azuma

Violin 東 珠子

京都出身フランス在住。京都市立音楽高校(現・京都市立京都堀川音楽高校)、京都市立芸術大学を首席卒業、音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。大学在学中ウィーン国立音楽大学に交換留学生として1年間派遣される。卒業後渡仏、パリ国立地方音楽院上級課程及びパリ・スコラ・カントルム音楽院を審査員満場一致の最優秀評価にて首席卒業。04年全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位。07年宗次ヴァイオリンコンクール入賞。ザグレブ・フィル(クロアチア)、セントラル愛知響、京都市ジュニアオーケストラ(広上淳一氏指揮)、チェンバーソリストツ佐世保等とコンチェルト共演。08-14年まで小澤征爾音楽塾オーケストラの塾生として中国ツアー、日本ツアーに参加、10年より度々長岡京アンサンブルのメンバーとして東京春音楽祭やCDレコーディングに参加、17-21年はチェンバー・ソリストツ・佐世保のメンバーとして毎年コンサートに出演、ソリストも務める。これまでにヴァイオリンを小柴恵子、山本美帆、橋本寿子、池川章子、森悠子、久合田緑、豊嶋泰嗣、ミハエル・フリッセンシュラーガー、ジャン=ピエール・ヴァレーズ、アキ・ソリエール、フレデリック・ラロック(パリオペラ座コンマス)の各氏に師事。08-09年度明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、10-11年度ロームミュージックファンデーション奨学生。14-23年ベルギー王立歌劇場Vn奏者。ブリュッセルチェンバーオーケストラ、クアルテット滯標メンバー。23年9月よりフランス・リール国立管弦楽団2nd Vn首席奏者。



Izumi Hosokawa

Viola 細川 泉

京都市立芸術大学卒業。京都フランス音楽アカデミーとシャンゼリゼ管弦楽団の共同奨学金を得て、サント・ヨーロッパ古楽音楽アカデミーに参加。京都市立芸術大学院在学中にヴィオラに転向し、同大学院を修了。ジュネーヴ高等音楽院において、ヴィオラを今井信子氏に、室内楽をガボール・タカーチ=ナジ氏の元で研鑽を積み、2014年に修了。スイスのヴェルビエ音楽祭に参加し、Verbier Festival Orchestra 2014-2016で演奏。シャルル・デュトワ、ダニエル・ハーディング、イヴァン・フィッシャー、ヴァレリー・ゲルギエフ、ズーピン・メーターなどの現代を代表する指揮者の元でオーケストラの研鑽を積む。日本演奏連盟と文化庁の主催でいずみホールにてソロリサイタルを開催。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2018年1月より九州交響楽団 首席ヴィオラ奏者。篠崎史紀史と、モーツァルト協奏交響曲を九州交響楽団と共演。長岡京室内アンサンブルメンバー。2022年より京都市立芸術大学非常勤講師として、後進の指導にあたる。ヴィオラのソロ楽器としての魅力を伝えるため、リサイタルシリーズ「細川泉ヴィオラ 名曲の小箱」定期的に開催。バロックから現代の邦人作曲家に至るまで様々なレパートリーを演奏する。趣味はジムでのウエイトトレーニング。  
<http://izumi-hosokawa.com>

コンサートのお知らせ

ウィーンの光と影~室内楽コンサート

2025年8月20日(水)開場18:30/開演19:00  
場所:広島市東区民文化センタースタジオ1(小ホール)  
出演:東珠子/長瀬大観(Vn), 山本絵里奈(Va), 阿曾沼裕司(Vc)  
[プログラム]  
シューベルト:弦楽三重奏曲第1番 D.471  
コダーイ:2VnとVaのための「セレナーデ」Op.12  
ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第6番Op.18

弦楽五重奏コンサート

2025年9月11日(木)開場18:30/開演19:00  
場所:遠藤剛熙美術館(京都)  
出演:萩原合欽/東珠子(Vn), 中田美穂/細川泉(Va), 佐藤響(Vc)  
[プログラム]  
モーツァルト:弦楽五重奏曲  
ブラームス:弦楽五重奏曲第2番

よろしければこちらフォローして  
活動を応援してください

奏者たちのX(旧Twitter)

奏者たちのInstagram



“Projet Patri&”って？

一時帰国で里帰りする海外在住アーティストを交え、コンサートを企画しています。Patri&(パトリ)とはpatrie(故郷)とet(&)という2つのフランス語を足した造語です。Instagram@projet\_patrie\_et